1 DXの推進

CN TechLabを中心とした事業変革・新規事業創出の推進

当社グループでは、組織横断型DX推進チーム「CN TechLab」を通じて、事業変革や新規事業創出に向けた取り組みを進めています。CN TechLabでは、既存事業のビジネスモデルや業務フローの再設計、構想立案、仮説検証を通じて新たな価値創出を推進しています。また、当社グループの保有アセットを実証実験の場として活用することで、得られた知見やノウハウの共有を通じて、不動産業界におけるDX推進へ貢献します。

価値創出に向けた取り組み例

- グループ全体：データドリブン経営の実践に向けたデータ基盤の構築
- 住宅：ユニット管理への転換による純賃貸料収入最大化に向けたAI査定システムの開発
- ビル：自社データと外部データを活用した顧客ニーズの把握と、ビル運営・サービスの向上

外部パートナーとの協働による事業機会の創出

CN TechLabでは、不動産テック企業「WealthPark」と連携し、データ活用やシステム開発に関する知見を取り入れながら、経営の高度化と意思決定の迅速化に向けたデータ基盤（データレイク）の構築を進めています。また、竹中工務店と連携し、清掃ロボット等を活用した技術実証を通じて、ビル運営の高度化に資するスマートオペレーションの構築に取り組んでいます。加えて、複数のパートナー企業とビジネス創出に向けた共同研究の実施に向けて協議を進めており、住宅、オフィス、運営管理などの各事業領域における新たな価値創出を推進しています。

●グループにおけるDXの段階と定義

CN DX 1.0
生産性向上（デジタイゼーション）
業務・情報のデジタル化
・ツールを利用して特定の業務をデジタル化
・アナログ情報をデジタル化し、データを蓄積できる環境を整備

〈2026年度以降〉
CNDX1.5を継続し、CNDX2.0へ取り組みを拡大

CN DX 1.5
既存事業変革（デジタライゼーション）
業務フロー・プロセスのデジタル化
・組織全体の業務フロー・プロセスを最適化
・デジタルツールを活用し、組織の生産性向上を高める（業務効率化を図る）

CN DX 2.0
事業変革・新規事業創出（デジタルトランスフォーメーション）
製品・サービス、ビジネスモデル変革
・ビジネスモデル自体をデジタルなものに変革
・デジタル中心の事業やサービスを保有する新規事業開発

CN TechLabの詳細はこちら

ITリテラシー向上と生成AI活用の推進

業務効率化や生産性向上に向け、ITリテラシーの向上と生成AIの活用を進めています。280名以上がITパスポート資格を取得しているほか、グループ社員がセキュアに利用できる生成AIポータルサイト「Alli Works」をリリースし、グループ全体でのデジタル活用を進めています。